

# あさくち

No.  
**66**

## 議会だより

令和7年 **2025**  
8月1日発行

### トピックス

- ・ 3度目の辞職勧告決議案可決 P2
- ・ 健康福祉センター低層棟運用開始 P6



あさくち議会

### Contents

- P2 6月定例会
- P5 委員会レポート
- P8 市政を問う！一般質問



{ 各議員の判断はいかに!? }

## 議案審議



参加議員

妹尾 斎藤 竹本 早苗 沖原 山下 石井 藤井 伊澤 佐藤 加藤 桑野 藤澤 香取 井上  
義信 貴士 寛 ネ 有美 周吾 紀子 立子 誠(議長) 正人 淳二 和夫 健勝 邦男

※議長は採決に加わりません。



本会議の様子はこちら ▶

6月11日  
議案質疑6月19日  
討論採決

## 賛否が分かれた案

発議

可決

香取良勝議員に対する議員  
辞職勧告

賛成 藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、斎藤、妹尾  
反対 井上 不参加 竹本

## 提出された辞職勧告決議(案)

香取良勝議員に対する議員辞職勧告決議(案)

次の理由により、香取良勝議員に対し、浅口市議会議員の辞職を求める。

記

令和7年6月定例会において、次のとおり、香取良勝議員の議員としての資質を著しく欠く言動が明らかとなった。

一、議案第52号、令和7年度浅口市水道事業会計補正予算第1号、補正額647万8000円は原告香取良勝氏が名誉毀損を理由として浅口市を提訴し、1億2100万円という損害賠償を求めたことに対応するため、市が必要に迫られて負担する弁護士費用である。当該訴訟は市の全面勝訴により完全に決着し、この経緯により浅口市が相応の財政的負担を強いられ、多額の公金を支出せざるを得なくなったことは、香取良勝氏が浅口市議会議員であることを踏まえれば、議員としての重い責任を問われるべき事態である。

一、6月11日に行われた議案第52号に対する質疑において、香取良勝議員は、当該裁判を自己が提起したにもかかわらず「被告は栗山康彦氏個人」と主張した。これに対し、執行部からは「被告は浅口市」と度重なる答弁があったが議会と執行部の間に疑義が生じ、議会に混乱を招いた。6月16日に行われた産業建設常任委員会では、当該裁判の訴状が参考資料として示され、そこには「被告 浅口市」と明記されており、原告による浅口市に対する訴訟の提起は記録上明確であった。香取良勝議員が議場において、客観的事実に照らして著しく誤解を招く虚偽の発言となり、これを看過することはできない。

浅口市議会議員は、市民の負託により選出され市政の発展と住民福祉の向上に努めなければならない。市民から政治的・道義的な責任が厳しく求められている。また、たとえ法的責任は問われなくても、倫理的・社会的責任を自覚した行動が求められる。

今回、香取良勝議員の行動によって、議会および市政、市民に混乱を招いた事実は許されない。また、本件に対し浅口市議会および議員が明確な意思表示を避けることは、沈黙していると見なされ、浅口市議会および議員として市民に不信感や疑念を抱かせ、信頼を著しく損なうおそれがある。

よって、浅口市議会は香取良勝議員に対し、自らの判断と責任において浅口市議会議員の職を辞することを強く求め、勧告するものである。

以上、決議する。

令和7年6月19日

岡山県浅口市議会

提出者：山下議員  
賛成者：藤井議員、斎藤議員

提案理由

山下 周吾 議員

香取氏が原告として提起した訴訟により多額の弁護士費用が補正予算として計上された。市が全面勝訴したとはいえ、訴訟対応により市財政に多大な損害と負担を強い議員の責任は極めて重大と考える。一議員の行動により、公金が私的な係争に用いられることは決して容認されるべきではなく、議員としての自覚と責任の欠如は看過できない。

また、本会議において当該訴訟の被告は「栗山康彦氏個人」と明言したが、訴状にも被告は「浅口市」と明記されていることが確認できている。それにもかかわらず、事実を捻じ曲げるような虚偽の発言を本会議場という公的かつ公式な場で行い、議事を混乱させた責任は極めて重大で議会として見過ごしてはならない。

香取 良勝 議員からの本会議での弁明 和解を申し入れたが、できないと言われた。また、裁判を止めるよう弁護士にも話をしたが、弁護士が止めなかった。それよりも悪いのは裁判官だと聞いた。裁判を起こされるということは、起こされる方も悪い。



定例会

委員会レポート

市政を問う！  
一般質問

発議



## 市議会傍聴規則の一部改正

**賛成** 桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 井上、香取、藤澤

補正予算



## 令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)

**賛成** 井上、藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 香取

※補正額は水道の不正使用に関する訴訟の弁護士への報酬金等の費用



**香取 良勝 議員** この件は、私が栗山康彦氏個人を告訴したもの。市が支払うものではなく、個人が支払うべきものだと考えている。



**加藤 淳二 議員** 今回の補正は、司法の場でのことであり、厳正な契約に基づき、必要な費用を払うための補正予算を計上したものであるから、反対の余地はない。

その他



## 工事協定の締結

**賛成** 井上、藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 香取

その他



## 財産の取得

**賛成** 井上、藤澤、桑野、加藤、佐藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗、竹本、斎藤、妹尾  
**反対** 香取

### 全員が賛成した議案

|    |                                         |      |                                            |
|----|-----------------------------------------|------|--------------------------------------------|
| 承認 | 専決処分した事件の承認(税条例の一部改正)                   | 補正予算 | 令和7年度一般会計補正予算(第1号)                         |
|    | 専決処分した事件の承認<br>(国民健康保険税条例の一部改正)         |      | 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第1号)                     |
|    | 専決処分した事件の承認<br>(和解及び損害賠償額の決定2件)         | その他  | 工事請負契約の変更                                  |
| 発議 | 市議会委員会傍聴規則の一部改正                         | 陳情   | 国民健康保険財政への定率国庫負担の増額を求める<br>国への意見書の提出を求める陳情 |
|    | 市議政務活動費の交付に関する条例の一部改正                   |      |                                            |
|    | 国民健康保険財政への定率国庫負担の増額を求める<br>国への意見書       |      |                                            |
| 条例 | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正                  |      |                                            |
|    | 職員の育児休業等に関する条例の一部改正                     |      |                                            |
|    | 税条例の一部改正                                |      |                                            |
|    | 地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税<br>免除に関する条例の一部改正 |      |                                            |
|    | 健康福祉センター条例の一部改正                         |      |                                            |



3億1,655万円

の増額補正予算を可決

一般会計の総額は189億5,655万円  
(対前年度比10.6%増)



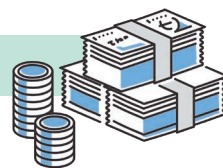
6月3日  
議案上程説明

## 議会が注目する事業



### 物価高騰対応重点支援地方創生事業

令和6年度に実施した定額減税補足給付金（当初調整給付）は、令和5年分の所得や扶養状況により推計した所得税額等を用いて算定しているため、令和6年分所得税額の確定により当初調整給付額に不足が生じる対象者等に不足分を給付する。



1億7,302万円

### 健康福祉センター窓口用軟骨伝導イヤホン導入事業

聴覚障害者や高齢者など耳の聞こえにくい人との円滑な意思疎通や窓口業務の利便性向上のため、軟骨伝導イヤホンを導入する。



6万円

### 保育環境改善等事業補助金

私立保育所（園）等が実施する保育環境改善等事業（熱中症対策事業）に対して補助金を交付する。



205万円

### 天草駐車場舗装整備事業

天草公園内社会体育施設等の利便性向上のため、駐車場の舗装整備を行う。

5,420万円



天草駐車場

### 寄島 B&G 海洋センター等駐車場舗装整備事業

寄島 B & G 海洋センター、寄島運動場の利便性向上及び4月に開校した義務教育学校寄島学園の駐車場不足を解消するため、駐車場の舗装整備を行う。

8,140万円



寄島 B&G 海洋センター等駐車場

# 188cm反射望遠鏡観測再開

教育・観光への天文観測に期待

188cm反射望遠鏡は、昭和35年に国内で初めての本格的な大望遠鏡



国立天文台188cm 反射望遠鏡ドームを視察

として設置され、数々の研究成果を挙げてきた。現在は、国立天文台、東京科学大学、浅口市の三者で協定を結び、市は観望会などの一般の公開業務を担当している。

令和4年9月にドームスリットが故障し、観測をしばらく停止していたが、7年1月に改修工事が完了し、3月からテスト観測を再開した。

今回の改修工事で、ドーム扉を縦開きから横開きへ変更したことで、開閉時間も11分から2分に大幅に短縮され、急な天候の変更にも対応可能となった。

市では、観望会や望遠鏡の貸切利用のほか、小中学校の施設見学等を引き続き行う予定。またドームスペースの多目的利用を検討している。

(5月7日開催)

## 財産の取得について

Q 対象となる財産は。

近年登録児童数は増加傾向にあり、令和5年度以降、待機児童が発生している状況である。この問題を解消するため、小学校に近接する民家を賃借し7年7月中旬の開設に向けて

## 金光小学校放課後児童クラブの開設場所の拡大について

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。  
天草池を埋め立てて砂利になっている部分を舗装する工事。職員駐車場として使用され、土日は天草公園来場者にも使用される。

Q 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

Q 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

市内の小・中・義務教育学校で使用する教職員のパソコン121台。

## 一般会計補正予算

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の使い道は。

A 定額減税補正給付金事業に充当する。

Q 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

A 天草公園駐車場の舗装整備工事の内容は。

## 金光小学校放課後児童クラブの開設場所の拡大について

現在、LPWA通信網を使った温湿度センサにより、ホームページで暑さ指数を公開している。市内4つの屋外施設と市立小中学校等のグラウンドに設置しており、利用者への注意喚起を行い、熱中症予防を図っていく。

(6月12日開催)

## 暑さ指数の公開について

## 青少年海外派遣について

A 20名程度は利用可能な施設となる。

Q 新たに開設する施設は何名利用できる想定か。

準備している。

## 総務文教

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 斎藤 貴士 |
| 副委員長 | 桑野 和夫 |
| 委員   | 伊澤 誠  |
|      | 佐藤 正人 |
|      | 加藤 淳二 |



# 浅口市リサイクルセンターの利用について

## 資源の有効活用を図る

民 生

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 沖原 有美 |
| 副委員長 | 妹尾 義信 |
| 委員   | 早苗 ネネ |
|      | 藤井 立子 |
|      | 井上 邦男 |

搬入されている資源ごみの中には、プラスチック類では洗浄不足や異物の混入、リチウムイオン電池を含む小型家電の分別については、認識不足による誤分別の事例も課題として見受けられた。



浅口市リサイクルセンターを視察

全国各地でリチウムイオン電池が原因とみられる火災が発生しているように、誤った分別は深刻なトラブルを引き起こす可能性がある。

市では、乾電池は「乾電池」の回収ボックスへ、モバイルバッテリー等のリチウムイオン電池を使用した製品は「小型家電」として分別するように、正しい分別方法を引き続き周知していく。

また、現在、冊子やホームページを通して発信しているゴミの出し方や収集日等の情報を、いつでも、どこでも必要な時に必要な情報を確認できるようにするため、「ゴミ分別促進アプリ」を7年の9月から導入予定である。

**Q** アプリは個人がインストールしないといけないのか。

**A** 個人でインストールしてもらうことになる。

(5月8日開催)

### 戸籍のふりがな記載について

令和7年5月26日から始まったこの制度に関して、市は7月後半以降に通知を行う予定。間違いの訂正は8年5月25日までに届け出が必要であるとの説明を受けた。

### 健康福祉センター低層棟改修工事等について

工事は順調に進んでおり、8月1日から運用を開始する予定。開館時間は火曜日から日曜日の9時から16時までで、つどいの広場のびっこは12時から13時まででは閉館。休館日の月曜日が祝日であれば開館し、火曜日が休館日となる。

募集していた施設全体の愛称が「あさくちきらめきプレイス」に決定した。あわせて、各部屋も「もりっこエリア」、「うみっこエリア」、「そらっこエリア」、「わくわくパーク」、「おひさまガーデン」、「こもれびテラス」に決定した。

**Q** 非常用電源設備が納入された時の工事は新施設の運用に影響はないのか。

**A** 非常用電源設備は福祉センター本館にあるので全く影響はない。

**A** 子育て支援員を2名募集していると思うが、人員配置は。

**Q** 現在、つどいの広場に4名勤務しているの、新施設での人員が6名になるように募集している。

**A** 健康福祉部の本庁集約について

### 健康福祉部の本庁集約について

**Q** 金光・寄島総合支所における令和6年度の相談件数は。

**A** 概算ではあるが、月平均で、社会福祉課で約170件、高齢者支援課で約50件、健康こども福祉課で約65件の相談があった。7年5月の1カ月で支所から遠隔相談対応をしたのは34件であった。

(6月13日開催)

# 公園を再整備

## 丸山公園・金光駅西公園



金光駅西公園

丸山公園

平成5年に整備された丸山公園は、施設の老朽化が進行している。従来は事後保全型の修繕対応だったが、より効率的かつ持続可能な公園管理を実現するため、令和6年度公園施設長寿命化計画を策定した。

今後4年間をめどに、維持管理を行う施設を選定し、修繕を実施していく。

金光町の市街地にある金光駅西公園は、近年、周辺地域で宅地開発が進行し、子育てを中心とした世帯が増加しているため再整備を行うことにした。

今後は、地権者と用地交渉を行い、用地取得後は計画的な公園拡張整備を進めていき、市民にとって魅力的な憩いの場にしたい。

**Q** 丸山公園にはトイレが複数あるが、修繕対象は。

**A** 修繕対象は駐車場のトイレのみ。

**Q** 丸山公園の整備範囲の決め方は。

**A** 桜や紅葉が見れる景観を重視した。

**Q** 金光駅西公園への進入路は狭いが、整備する予定は。

**A** すぐに道路の拡幅はできないが、今後の検討したい。

(5月9日開催)

### 工事協定の締結について

昭和49年に施工された鴨方駅西跨線橋は、鋼材の腐食や塗装の劣化が進行しており、令和2年度の点検で補修が必要と診断された。補修工事を実施するにあたり、橋りょうの一部が鉄道上空にかかっていることから、安全確保を図るため、鉄道事業者であるJR西日本と協定を締結する。

**Q** 今回の補修工事の内容は。

**A** 腐食した鋼材部分の錆落としや塗装の塗り替えなど、橋の延命化を図るために工事を行う。

### 水道事業会計補正予算

市が被告となった損害賠償請求訴訟の勝訴確定を受け、弁護士への報酬金等の費用として647万8000円を補正予算として計上。

**Q** 訴訟の被告は浅口市か、栗山康彦氏個人か。

**A** 裁判所から届いた呼出状にもあり、被告は浅口市と明記されている。市が告訴されたと判断して裁判の対応をしてきた。

### 管理の不適切な空き家への対応について

国による「空家等対策の推進に関する特別措置法」の改正を受け、本市においても例規整備を行い、空き家対策について、より一層の強化を図る。

**Q** 空き家への対応は。

**A** 地元から要請があれば、現場確認を行い、適正管理通知と言われる通知文を送付している。

(6月16日開催)

### 産業建設

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 竹本 寛  |
| 副委員長 | 山下 周吾 |
| 委員   | 石井由紀子 |
|      | 藤澤 健  |
|      | 香取 良勝 |



市民の意見を代表して  
質問します！

市政を問う！

一般質問

録画放送  
配信中



定例会

委員会レポート

市政を問う！  
一般質問

6月定例会では、13人の議員が市の考えを聞きました。

| 質 問 者 | 質 問 項 目                                                                            |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 香取 良勝 | ○顧問弁護士について    ○合併特例債について                                                           |
| 藤井 立子 | ○浅口市の教育の未来について    ○浅口市駅周辺の市営駐輪場について<br>○12月からのプラ製品資源化について                          |
| 妹尾 義信 | ○子どもの育つ環境について    ○市の未来について                                                         |
| 斎藤 貴士 | ○あさくち花火大会について    ○職員の働き方改革について<br>○障害者支援（発達障害児）について<br>○健康福祉センター低層棟のフリースペースの活用について |
| 竹本 寛  | ○浅口市の移住・定住施策について尋ねる<br>○浅口市のこ幼保小中及び義務教育学校における災害時等の避難体制について尋ねる                      |
| 桑野 和夫 | ○米の高騰と対策について    ○障がいのある子ども達等への支援について                                               |
| 加藤 淳二 | ○通学路の安全の確保について<br>○一般国道2号玉島・笠岡道路鴨方IC（仮称）周辺土地利用計画について                               |
| 沖原 有美 | ○公共施設における生理用品の設置について    ○市の情報発信について                                                |
| 藤澤 健  | ○新教育長の教育方針について    ○義務教育学校「寄島学園」について<br>○高等教育機関との連携について                             |
| 佐藤 正人 | ○金光駅西公園整備事業について<br>○公園（づくり）ワークショップの開催について                                          |
| 山下 周吾 | ○浅口市の補助金制度について<br>○浅口市内の有線放送やインターネット回線について                                         |
| 早苗 ネネ | ○通称使用について    ○感性・直観を育む教育について<br>○農作物の特産化について                                       |
| 石井由紀子 | ○子どもを産み育てることへのさらなる充実について<br>○行政における女性の参画拡充について                                     |



香取 良勝



## 顧問弁護士について

**問** 市には顧問弁護士が2名いる。前市長の時は1名だったのに、なぜ2名必要なのか。

**企財** 同じ事案においても、異なった見地から法的解釈の助言を受け、より適切な対応や判断ができる環境を整備するため、平成23年度から2名体制にしている。

**問** 他市の多くが1名である。税金の無駄ではないか。私も市民である。市民を相手に市民の税金で裁判するのか。

**市長** 市にとって、よりよい適切な対応ができるよう、2名体制とした。地方自治体における行政需要の拡大、高度化が急速に進む中、幅広い視点からの法的検討が行えるよう、引き続き、顧問弁護士の活用を図っていく。

## 合併特例債について

**問** 合併特例債は、今いくら

使って、いくら残っているのか。

**企財** 利用可能な合併特例債の総額は、163億5130万円。令和7年度までの発行見込額については98億6620万円を見込んでおり、発行可能残額については64億8510万円となる。

**問** 発行可能残額の64億はどうするのか。

**市長** 合併特例債は、公共的施設の整備事業の経費に充てるための地方債であり、使用すればするほど、後々の返済額が大きくなる。枠があるから全額使うという考え方ではなく、必要に応じて適切に使用することが大切である。

**問** 合併特例債は、合併した時に庁舎を新築するためのものと聞いている。なぜ、新庁舎を建てないのか。他市では新庁舎を建て、合併特例債を全額使っている。

**市長** 合併特例債は、新庁舎を建設するためだけの制度ではない。現在、庁舎を建て替える予定はなく、今ある庁舎を大切に使っていく。



藤井 立子



## 浅口市の教育の未来について

**問** 新教育長の理念は。

**教育長** 地域の役に立てる人材を育成することである。総合的な学習の時間において地域課題を発見し、解決に向けて地域の方々とアイデアを出し実践・提案していくなかで、小さな困難や失敗を乗り越えながら取組む経験が、自ら考え周囲と協力して行動できる力となる。これが浅口の将来を担う人材の育成につながるしていくと考える。

**問** 小中学校の学びを高等学校の学びにどう連携させるのか。

**教育長** 小中高が一緒に取組める場を設けることで、小中学生には自分の近い将来像を見る場となり、高校生には先輩としての責任感やリーダーシップを育む場になる。市内3高等学校長の賛同を得ている。

12月からのプラ製品資源化について

**問** 現時点の3市2町のプラごみ（洗面器、バケツ、ハンガーなど）の回収方法は。

**生環** 浅口市・笠岡市・里庄町は燃えるごみ、井原市・矢掛町は燃えないごみとして回収。

**問** プラスチックで覆われリチウムイオン電池が見えない家電にはどんなものがあり、どんな危険があるのか。

**生環** モバイルバッテリーや加熱式たばこなどがある。燃えるごみとして捨てられ、ごみ収集車両やごみ処理施設での火災事故が全国的に発生している。

**問** 住民の協力を得て資源化につなげるために、統一したチラシを作成してはどうか。

**生環** 3市2町が共同で設置している岡山県西部衛生施設組合に提案していく。

**市長** 井笠広域里庄清掃工場稼働に合わせ、ごみの減量と循環型社会の実現に向けて取組む。各種電池の処理方法などは、統一チラシも念頭に置きながら皆さんにお知らせする。



妹尾 義信



## 子どもが育つ環境について

**問** 市の教育行政の最重要課題と実現するためのハードルは。

**教育長** 学校現場においては児童・生徒数の減少、教育機会の格差拡大。地域社会においては伝統文化や行事の継承が課題。まずは、いろいろな世代が交流できる場などをつくる必要があると考える。

**問** 給食における異物混入の原因は。

**教育長** 使用器具の確認不足が原因。今後、職員への注意喚起とチェック表の見直しを行う。

**問** 学校図書における予算の考え方は。

**教育長** 1校あたり8万5000円と、1人あたり小学校課程では8000円、中学校課程では10000円を加算している。

**問** 蔵書の更新はきちんとされているか。

## 教育長

現在、学校現場からは不足しているという声はないが、図鑑等古くなってやりかえるなどの大きな金額が必要な時には状況に応じて考えていく。

**問** 子どもたちの学校外の運動機会の減少をどう考えるか。また、その対策は。

**教育長** 実際に減少傾向にあると認識している。令和7年3月に行ったあさくちスポーツフェスタや体験教室において、モルックをするなど、新たな運動機会の創出をしている。

**問** 子どもの育つ環境についてのビジョンは。

**教育長** 教育大綱では教育目標を「郷土あさくちを愛し、心豊かにたくましく、未来を拓く人づくり」としている。これに基づき、誰一人取り残さない教育を推進し、豊かな心と個性をはぐくむ環境整備に全力を尽くす。

## 市の未来について

**問** まちづくりの優先順位は。

**市長** 優劣をつけるのは難しい。持続可能・楽しい・挑戦する浅口市をつくっていく。



斎藤 貴士



## あさくち花火大会について

**問** なぜ日程が変更されたのか。

**市長** 近年の気温上昇やゲリラ豪雨などにより、来場者と大会運営に対するリスクが高まってきた。より良い環境の中で多くの市民の皆様楽しんでもらいたい。

## 職員の働き方改革について

**問** 慢性的に時間外業務が発生していないか。

**企財** 住民ニーズに沿うよう対応が多様化しており時間外業務が多く発生する傾向にある。

**問** 市は自治体DXを推進しているが、どのような手続きが市役所にこななくても可能なのか。

**企財** 各種申請や届出、健診や講座申込みなどの電子申請、住民票や印鑑登録証明書、所得証明などのコンビニ交付、公共施設の予約ができる。

**問** 全国で役所の窓口業務時間

を短縮する自治体が増えていますが市はどう捉えているのか。

**企財** 適切な労務管理の必要性から、窓口手続きのデジタル化による業務の効率化など、全国的に見直しが進んでいると捉えている。

**問** 市においても窓口受付時間の短縮を進めていくのか。

**市長** 市役所における行政サービスの向上と職員の働き方改革の推進を目的として調査を指示した。受付時間の短縮も検討することになる。

## 障害者支援について

**問** 発達障害の支援の取組みは。

**健福** 1歳6か月児健診や3歳児健診などの場を活用し、保健師・医師・心理士等の専門職が、言語や運動、社会性の発達状況を丁寧に確認し、気になる兆候を早期に把握できるよう体制を整えている。

**市長** 保護者の気持ちに寄り添い、関係機関との連携をより一層強化するとともに、必要な支援が受けられる環境づくりに取り組んでいく。



竹本 寛



## 浅口市の移住・定住施策について尋ねる

**問** 移住・定住におけるビジョンについて、具体的施策と効果発現状況は。

**企財** 移住検討者向けのポータルサイトの運営、子育て世代への金銭的な負担軽減や空家利活用事業補助金制度等、さまざまな事業を行っている。

**問** 他の自治体では移住・定住を推進するために専属のコーディネーターを配置している。市として配置する考えは。

**企財** 企画財政部地域創造課が担当しており、相談内容に応じて各部署と連携しているため、現在のところ、配置する予定はない。

## 浅口市のこ幼保小中及び義務教育学校における災害時等の避難体制について尋ねる

**問** 小・中学校の児童生徒は自

分たちで歩いて避難することができるが、自分で歩くことができない乳児クラスの園児も避難の対象となることも園や保育園もある。市の認識は。

**教育次** 各園で園児の避難に必要な数のカートを配備している。しかし、道路が通行困難な場合等の状況も想定されるため、避難ルートの見直しや複数のルート設定が必要と考えている。

**問** 避難体制や避難方法等の協議・検討等について、市の関わり方は。

**教育長** 計画段階からの専門職員の関わり等、こういった連携を拡げていくための学校・園への働きかけの実施や子どもたちが安全に避難できるように支援していきたい。

**問** 学校・園と教育委員会、市の担当部署も含めての避難体制検討の場は設けないのか。

**教育長** 例えば学校運営協議会等の中での話等、それらを含めて連携を拡げた中で、市防災担当や教育委員会等が意見交換を行い、より良い避難体制等を検討する場は必要であると考えている。



桑野 和夫



## 米の高騰と対策について

**問** 米の価格を安定させるためには配給量の増加が大切と考える。市内の水田面積と耕作面積、農業従事者の推移は。

**産建** 農林業センサスによれば、いずれも減少傾向である。

**問** 市としての支援は。

**産建** 市としての施策は現時点では考えていない。

**問** 消費者への支援は。

**産建** 現在、国で緊急的に備蓄米の放出等が行われており、市として動向を注視している。現在のところ市独自の消費者への支援は困難。

**問** 生産者から「米作って飯が食えない」という声がある。今の米騒動の見解は。

**市長** 今後も規模拡大を検討している農業者等へ農地を集約していくるように相談体制や情報提供等に努めていく。

## 障がいのある子ども達等への支援について

**問** 障がいのある子どもを育てるお母さんから「この子より早く死ねない」という声があり、障がい者福祉の拡充と市役所が相談機関になることが求められている。市内の障がいのある子どもの人数は。

**健福** 令和7年3月末時点で18歳未満の障害者手帳交付は身体障がい20人、知的障がい56人、精神障がい4人。

**問** 市として、就労に繋がる支援や就労定着支援、在宅生活をしている障がい者とその家族への支援は。

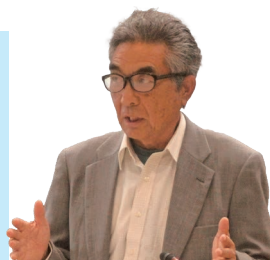
**健福** 相談があれば支援していきたい。

**問** 放課後等デイサービスに優先的に入所できるように協議できないか。

**健福** 現在は協議の場は設けていないが、そういった声があれば検討する。

**問** 「私たちの思いを受けとめてほしい」等の声がある。体制の強化をお願いしたい。

**市長** 今後も保健師や社会福祉士等の専門職の充実に取組む。



加藤 淳二



### 通学路の安全確保について

**問** 浅口市通学路等交通安全プログラムはどのようなものか。

**教育長** 学校、教育委員会、道路管理者、警察、関係機関が連携して、児童・生徒の通学及び未就学児の園外活動が安全にできるように、通学路等の安全確保を図っていくことである。

**問** 安全確保のため車両の進入禁止はできないのか。例えば、鴨方インターの西の交差点から川沿いに西行きの道は、短絡ルートになっていて道幅は狭い。令和6年度の合同点検の結果、30キロ規制になりパトロールの強化もされている。このような交差点から入る道に関しては、地域の要望をどのように考えているのか。

**教育長** 警察等とも要望があがったところでした。しっかりと協議し、教育委員会からも強くお願い

をしていく。

一般国道2号玉島・笠岡道路  
鴨方IC（仮称）周辺土地利用計画について

**問** 国が整備を進めている国道2号バイパスは、令和8年度に供用開始と聞いており、工事の進捗状況からも六条院西地区にいいよ新たにインターチェンジができると実感している。土地利用計画をどのように活用し市の発展につなげていくのか。

**市長** 鴨方インターチェンジ周辺は都市計画法上の区域区分、いわゆる線引きがないこともあり、無秩序で地域の意向にそぐわない開発が進んでしまう恐れがあるため、本計画を通して市が目指す土地利用の具体像を示している。これらの市の思いに賛同された民間事業者にとつて、適切な開発及び土地利用がされることで、国道2号バイパスの開通を契機とした鴨方インターチェンジ周辺の賑わい創出と、市のさらなる発展につなげたい。



沖原 有美



### 公共施設における生理用品の設置について

**問** 市内中学校の女子トイレの個室に生理用品を設置した経緯は。

**教育次** 令和3年6月から保健室で対面して提供していたが、養護教諭の不在や周りの目が気になるなど、利用しづらい場面があったため、5年3月から必要とする生徒が周りに気兼ねなく使用できるように設置した。

**問** 困った時に困った人がすぐ手に取れるように全ての公共施設に生理用品を設置するべきだと思うが、まずは市民がよく利用する公共施設に設置してはどうか。

**健康** 衛生面やプライバシー、偏見にも配慮して提供する必要がある。現状清潔に安全な状態を管理しながら、不特定多数の方が利用する公共施設への

設置は難しい。

### 市の情報発信について

**問** ホームページの業務内容など市民生活に必要な情報や緊急情報などの重要なもの、古い情報は消すなどしてすぐ分かるような配置に改善してはどうか。

**企財** 市民が知りたい情報は一人一人異なるため、5月にバージョンアップしたAーチャットボットの検索機能で、必要な情報にアクセスしやすいホームページにし、古い情報は掲載期間が一定期間過ぎたものは削除する。

**問** 広報紙を読んでもらうために、力を入れていることは。

**企財** 令和7年度から目次を表紙に掲載し、誰もが読みやすいようなユニバーサルデザインフォントを採用した。

**問** 紙面を読みやすいよう、左開きや全面カラーにしてはどうか。

**企財** 広報紙は縦書きのため右開きを採用している。またカラー印刷は費用対効果の観点から、中刷りを2色刷りにしている。



藤澤 健



## 義務教育学校「寄島学園」について

**問** 寄島学園の教育方針は。

**教育長** 「育てよう、生きる力ともやいの心をもつ子ども」を学校教育目標にしている。

友愛 思いやりのある子

創造 進んで学ぶ子

健康 たくましい子

を指す子ども像として、小中一貫教育、地域との連携協働により教育活動を推進している。

**問** 9年制の特色を生かした具体的な取組みはあるか。

**教育次** 義務教育学校として目指す教育の主な特色は、次の4点。一、地域と共に

学校と地域が目標を共有し、パートナーとして子ども達を育てていく。

二、異学年交流

縦割り班活動や集会活動等で交流を充実し、自己肯定感の向上やコミュニケーション能

力育成を目指している。

三、寄島の魅力を発見・発信

海を中心に寄島の資源を活用しながら学び、郷土の良さを再確認。学んだことをICTを活用して発信していく。

四、プレスステージ（就学前の5歳児）から10年間の一貫教育

ファーストステージ（1から4年生）、セカンドステージ（5から7年生）、サードステージ（8、9年生）とし、児童・生徒の発達段階に合わせた一貫教育を進めていく。

## 高等教育機関との連携について

**問** 大学や専門学校等との連携について。

**市長** 未来を担う若者のアイデアを市政に生かすことは大変有用である。令和6年8月、IPU環太平洋大学生6人をインターンとして受入れ、双方に有益な機会となった。7年3月には学校法人原田学園と、5月には福山大学及び岡山理科大学と包括連携協力協定を締結した。今後は具体的な事業連携を実施していく予定。



佐藤 正人



## 金光駅西公園整備事業について

**問** 令和7年度の当初予算に5835万円が計上されている。当事業の概要及び、今後の整備計画は。

**産建** 都市公園である浅口市金光駅西公園の拡張や、既存施設の再整備等を行うために必要な用地買収や、設計業務については、まちづくり課で公園整備の基本計画を策定する準備を進めており、10・11月を目途に一定のとりまとめをする。その後、基本設計や実施設計を経て、9年度に着手したいと考えている。

**問** 現在供用中の区域と未整備区域及び、買収予定区域の詳細は。

**産建** 現在供用中の面積は約0・65ヘクタール、未整備区域と買収予定区域を合わせて約1・2ヘクタールとなる。

**問** 公園のトイレの洋式化はい

まだされていない。改善の見通しは。

**産建** トイレの洋式化やバリアフリー化は、多くの方に利用してもらうためには必須であり、整備事業の中で改修を検討したい。

## 公園（づくり）ワークショップの開催について

**問** あらゆる世代のニーズに合った公園の理想像を把握するために、ワークショップを開催してはどうか。

**産建** 整備内容を検討する中で、アンケートやパブリックコメントなどを含め、地元住民の方々の意見を適切に反映できる手法を検討したい。

**市長** この公園はJR金光駅に近く、近年では公園周辺地域の宅地開発等も進み、子育て世帯を中心とした住民が増えたことなどから、身近な公園の整備ニーズが高まってきている。幅広い世代の方々に、より快適で楽しい空間を提供し、ゆとりある生活を実現できる住環境の形成を前進させたい。



山下 周吾



## 浅口市の補助金制度について

**問** 市の補助事業は。

**企財** 令和5年度、市全体で133事業に対し7億3424万4199円を交付。

**問** 市の成果・評価基準は。

**企財** 補助金の公平性・透明性・公益性を確保する観点から、毎年各課へ補助金交付状況の調査を行っている。補助金の名称・目的・決算額・担当課名についてはホームページで公表している。

評価は担当課が日々の業務を通じて行う内部評価に加え、補助金交付状況調査の集計結果を浅口市行財政改革推進懇談会の協議資料としても活用し、外部評価も行っている。

**問** 提出書類の簡素化は。

**企財** 書類提出は、規則等を制定し、申請書等への押印を省略できることとしている。行政手続の簡素化を推進し、市民の利

便性向上や行政事務の効率化を図るため、制度に該当するものであれば、電子申請受付を推進していく。

**市長** 補助金制度への取組は、自治体ごとに特色や独自性が

表れるもので、評価を通じてニーズを考慮していく必要がある。手続の簡素化も含め、適正な支出に努めていきたい。

## 浅口市内の有線放送やインターネット回線について

**問** 回線が切断され、住民や公共施設に影響が出た場合、市の責任は。また、市が民間業者に強化を求める姿勢は。

**企財** 回線が繋がらない状態になると、支所での窓口業務ができないうなど、市民に迷惑をかける。業務が止まらないよう、バックアップ回線について検討している。必要があれば防災計画にも盛り込むよう検討していく。

**市長** 今の時代ネット回線は生活の一部である。災害が発生した場合でも、市が業務継続できる環境整備を早急に進めていく。民間業者に対しても検討していく。



早苗 ネネ



## 通称使用について

**問** 私の名前「早苗ネネ」は通称だが、職員の通称使用に関するルールはあるのか。

**企財** 職員旧姓使用取扱要綱を定め運用している。

**問** 学校や職場での通称使用が増えていくと思われるが。

**市長** 引き続き、より良い職場環境づくりに努めていきたい。

## 非認知能力の学びについて

**問** 今後は子どもたちの数値化できない感性や自己肯定感を伸ばす学びの必要を感じるが。

**教育次** 創造性や共感性、自己肯定感などは内面的な資質や能力のことで成長には欠かすことができない。市では、認める・褒める・励ますことに焦点を当てた学級づくりを進めている。

子どもたちの良さを友達同士に加えて、教員、保護者、地域の方からも認めて褒めて励

まされることで、自己肯定感を高める取組みを行っている。

**問** 開校した寄島学園ではどんなカリキュラムがあるのか。

**教育長** 異学年交流によるコミュニケーショ

ン能力の育成。寄島の資源を活用し郷土の良さを知り発信することにより自己肯定感や、ふるさとへの愛着心を育成。就学前の5歳児から卒業までの10年間、子どもたちの発達段階に合わせた継続的な指導を行っていく。学校と地域が目標を共有し、地域づくりにつなげていく。

## 農作物の特産化について

**問** 「鴨がネギを背負って来る」ということわざは、願ってもないことが起きるという意味だが、鴨方町で作られたネギを「カモネギ」と銘打って販売してみても。

**産建** 長ネギの生産状況は2020年に5戸の農家が栽培。販路は農協への出荷はなくて市場ルートは把握できていない。

**市長** 特産品化の動きがあれば三ツ山レモンの栽培のように、事業者との連携を強めて支援していく。



石井由紀子



子どもを産み育てることへのさらなる充実について

**問** 市においては休日保育がされていない。近年働き方が変わっている中で支援体制を整えてほしい。

**教育次** 令和5年9月に休止して以降再開のめどがたっていない。休日保育実施にあたり、保育士等の確保が困難であるという状況。7年8月初旬に、市長会を通じ県に広域利用体制の構築について要望の準備を進めている。

**問** 子育て世代を応援し、時代に合った施策を考え、必要とする人に支援が届くよう予算拡充の考えは。

**教育次** 保育の受け皿を安定的に確保することが不可欠。私立園からの要望が多かった保育士等雇用のために要した経費の補助につき、本年度予算を拡充している。

**問** 近隣の病院に産婦人科がなくなり問題視されている。これは浅口市だけでは解決できない。近隣の町と産婦人科撤退問題について妊婦への支援をしてもらいたい。

**市長** 市は、希望ある未来へ子どもとともに育つ町を理念に妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援体制に努めている。他の自治体との連携も話を始めている。

行政における女性の参画拡充について

**問** 市の女性管理職の数は。

**企財** 課長補佐級以上の女性職員数は令和6年度26人。割合は23・9%。9年度までに女性職員の課長級以上の登用率25%を目指している。

**問** 女性職員の管理職が増えることで女性の意見が届きやすくなり、防災面、教育面、介護面などこれからの課題に大きな役割を担ってくれる。女性職員の確保、働きやすい職場づくりの考えは。

**市長** 女性の参画機会や管理職登用の拡大には積極的に取り組む必要がある。

## 陳情の取扱いを変更します

市政への意見や要望があるときは、市議会に請願や陳情することができます。

●請願…日本国憲法第16条に規定された国民の権利の一つで、国または地方公共団体の機関に対して文書により意見や要望を申し述べることをいいます。請願を提出するには、紹介議員が必要になります。

●陳情…国または地方公共団体の機関に対し、一定の事項についてその実情を訴え適切な措置を願い出ることをいいます。請願とは異なり法的な権利はなく、提出する際にも紹介議員は必要ありません。

これまでは請願も陳情も同じ取扱いとして、委員会での審議や本会議での採決を行っていました。しかし、紹介議員のいる請願とない陳情では取扱いを区別すべきとの意見があり、検討した結果、陳情は令和7年9月定例会から、受理した陳情書の写しを全議員に送付し、委員会付託は行わないこととなりました。

なお、陳情に賛同する議員がいた場合、紹介議員になり請願となる場合があります。

(6月3日全員協議会)





町議会議員を5期18年、合併後も浅口市議会議員として1期4年間在職。市議会運営委員会委員長を務めるなど、地方自治の発展にご尽力されました。



永原さんは、昭和62年に鴨方町議会議員に初当選し、

永原知康さんが  
旭日双光章を受章

## 春の叙勲

## 定例会を動画でチェックしよう！



かんたん！

スマートフォン・  
タブレットからの視聴方法



QRコード

QRコードを読み込む

リンク先をクリック

読み取り内容  
<https://www.city.asakuchi.lg.jp/site/asakuchishigikai/6652.html>



注！ カメラアプリで読み込むもの、QRコード専用アプリで読み込むものなど、機種によって方法は異なります。

## ホームページ

からの視聴方法

インターネットで  
市議会ホームページを  
検索

「本会議録画中継」  
から「会議名」を  
クリック



市議会  
ホーム  
ページ

なお、配信している動画の

- 令和6年3月定例会
- 令和5年12月定例会
- 令和5年9月定例会

臨場感のある会議の  
様子をみてみよう！

各議員の一般  
質問が視聴で  
きます！

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

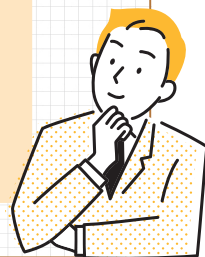
## ＝ 傍聴 へお越しください ＝

傍聴は、議会（定例会・常任委員会など）に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。まず議会事務局で受付を済ませてお入りください。会議中、傍聴者はご自由に出入りできます。会議の詳しい日程は、ホームページ、あさくちメールや防災行政ナビ(ライフビジョン)などでお知らせします。

### 開催予定

- 総務文教常任委員会 8月5日(火)
- 民生常任委員会 8月6日(水)
- 産業建設常任委員会 8月7日(木)
- 議会運営委員会 8月26日(火)
- 9月定例会 9月2日(火)から

午前9時30分開会予定です。



声

の議会だより



目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、**浅口はるか会**のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ

☎ 0865-44-7744

### 今月の表紙写真



鴨方中学校の生徒が取り組む部活動の写真を掲載しました。

運動部の情熱、文化部の創造力、どちらも学校を輝かせる大切な活動です。互いに認め合いながら、素敵な部活動ライフを楽しんでください。

